

事業番号	11 03 10	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	市町村基幹道路整備費			担当課	部局	建設部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	道路管理課		
	施策の総合的展開	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり		E-mail	michikanri@pref.nagano.jp		
		2 暮らしを支える道路網の整備		実施期間	S46 ~		

1 事業の概要

目指す姿	<p>○過疎、豪雪地域の産業基盤と生活環境の向上のため、基幹的な市町村道の整備を県が代行し、地域格差の是正、公平性の確保を図る。</p> <p>・過疎・山村地域の産業基盤と生活環境の向上、豪雪地域の冬期交通の確保等を目的とした、基幹的な市町村道の整備を県が代行して行い、周辺市町村を含む広域的な範囲での地域振興に寄与し、過疎・山村・豪雪地域の地域格差の是正、公平性の確保を図る。</p> <p>・整備を行う市町村の基幹道路5箇所について、平成29年度までに完成させる。</p>						
現状 (予算編成時)	<p>・過疎・山村・豪雪地域では、生活基盤である市町村道の整備が遅れており、車のすれ違いが困難な区間や落石の危険がある箇所が多く残されている。</p> <p>・救急医療や地域間交流の促進のため、これら道路の整備が必要となっている。</p>						
県が関与する理由	県でなければ実施不可 (法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 過疎地域自立促進特別措置法、山村振興法、豪雪地帯対策特別措置法					
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)						
	<p>○平成27年度末の目標整備延長L=133.2kmを目標に整備を行う。 (長野県過疎地域自立促進計画における計画路線の事業延長を年度別に換算し、過去からの整備延長と合算して目標整備延長を設定。)</p>						
	② 事業内容 (単位:千円)						
	項目	実施方法	H27事業実績		H27 (当初)	H27 (決算)	H28 (当初)
	市町村基幹道路整備	直接	整備8箇所		611,100	589,225	548,012
			合計		611,100	589,225	548,012

事業	区分 (単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度	
		前年度繰越	287,452	690,509	272,009	252,342
予算額	当初予算	684,840	696,112	611,100	548,012	
	補正予算	190,857	-64,328	-41,542		
	合計 (A)	1,163,149	1,322,293	841,567	800,354	
	一般財源	47,851	52,364	42,563	42,644	
Aの財源	県債	483,000	538,000	331,000	340,000	
	国庫支出金	632,298	731,929	468,004	417,710	
	その他	0	0	0	0	
ト	決算額 (B)	472,640	1,050,284	589,225		
コスト	概算人件費	職員数 (人)	4.77	11.08	6.39	6.39
	概算人件費 (C)	-	-	-	-	
	概算事業費 (B(A)+C)	472,640	1,050,284	589,225	417,710	

成果目標の達成状況					
項目	H26末 (実績)	H27			H28 目標
		目標	成果	達成状況	
整備延長	132.3km	133.2km	133.1km	未達成	133.8km

目標に対する成果の状況	・想定外の法面対策に費用を費やした箇所があり、平成27年度整備目標を達成できなかった。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	・引き続き事業を実施するものの、コスト削減などを常に検討しより効率的・効果的な整備の促進と早期の事業効果発現に努める。